

第36回高知県がん対策推進協議会 議事録要旨

1. 日時 令和4年12月1日(木) 18:00~19:15
2. 場所 県庁 第二応接室
3. 出席者 委員19名中、16名が出席(うちオンライン参加7名)
4. 会長及び副会長選任
事務局から会長に小林道也委員、副会長に吉川清志委員を提案し、了承された。
5. 議事 (1) がん診療連携推進病院の指定に関する要綱の改正について
(2) 令和5年度患者満足度調査項目案について
(3) 令和5年度医療機関がん診療体制調査項目案について
(4) 高知県がん対策推進計画見直しに向けたスケジュールについて
6. 議事概要
議事について、県から説明し、意見交換を行った。(主な意見は下記のとおり)

(1) がん診療連携推進病院の指定に関する要綱の改正について

意見交換等、特になし

(2) 令和5年度患者満足度調査項目案について

「がんと診断された時と現在の就学・就労状況」に関する設問の注釈及び設問文について、学生が対象に含まれていないため、含めるようにとの意見があり、事務局から修正するとの回答があった。また、回答が必要な方を誘導する文章表現が分かりにくいため、見直しが必要ではないかとの意見や、就労に関する問題の相談相手として、選択肢に主治医と記載があるが、担当医も併記するといったのではないかとの意見があった。

(3) 令和5年度医療機関がん診療体制調査項目案について

設問中、「我が国に多いがん」の並びを国のがん診療連携拠点病院等の整備に関する指針の並びに合わせて整理してはどうかとの意見があった。

また、がんを部位別に分けて記載した表について、胸部の中皮腫と消化管のGISTだけ分類が異質なため見直ししてはどうかとの意見があり、委員で協議した結果、注釈をつけるとの結論になった。

さらに、終末期のがん患者への対応に関する設問で、回答が必要な方を誘導する文章表現が分かりにくいため、見直しが必要ではないかとの意見や、終末期のがん患者の受け入れは、在宅でがん患者の看取りを行っていなくても対応可能ではないかとの意見があり、事務局から修正するとの回答があった。

末期心不全の設問に関しては、がんに関する診療体制調査のため、今回整理して削除することと了承された。

(4) 高知県がん対策推進計画見直しに向けたスケジュールについて

文部科学省のがん専門医療人材(がんプロフェSSIONAL)養成プラン(以下、「がんプロ」という)について、厚生労働省の第3期がん対策推進基本計画(以下、「基本計画」という)が6年に対し、5年分しか予算措置されておらず、空白の1年が生じていたが、令和5年度からまた基本計画とがんプロの年度が揃うことになるとの情報提供があった。

(以上)